外外亞 町村信孝 殿

東京都文京区本郷7 3 1 東京大学法学部研究室内 社団法人 国際法協会日本支部 会長 小田滋

事業年度終了に伴う報告書

当協会の2004年度終了に伴い、以下の通りご報告申し上げます。

1. 総会・理事会

総会

日時:2004年4月10日17時30分-18時

場所:東京大学 山上会館

議題:

- (1) 2003年度事業報告および同年度決算案の件
- (2) 2004年度事業計画および同年度予算案の件

議事の経過:

上記議題(1)及び(2)につき、担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを決定・了承した。詳細については、別紙1参照。

前期理事会

日時: 2004年4月10日12時20分-14時

場所:東京大学 山上会館

議題:

- (1) 新入会員承認の件
- (2) 2003年度事業報告および同年度決算案の件
- (3) 2004年度事業計画および同年度予算案の件

議事の経過:

上記議題(1)につき、別紙2の通り35名の入会が承認された。

上記議題(2)及び(3)につき担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを了承した。詳細については別紙1参照。

後期理事会

日時:2004年10月12日18時30分-20時30分

場所:東京 私学会館(市ヶ谷)

議題:

- (1)新入会員承認の件
- (2) 外務省条約局の国際法局への改組に伴う特別会員への就任の承認の件

(3)国際大会開催の件

議事の経過:

上記議題(1)につき、別紙3の通り4名の入会が承認された。 上記議題(2)につき、別紙3の通り5名の就任が承認された。 上記議題(3)につき、2014年に日本で国際大会を開催する件につき、スタディ・グループの報告を了承し、2005年度総会に提案することを決定した。

2 . 研究活動

国内大会

日時: 2004年4月10日 10時-17時30分

テーマ: 外交的保護の機能変化

「国際司法裁判所と外交的保護」 Vaughan Lowe・オックスフォード大学教授

「人権諸条約の適用と外交的保護」 木村實・専修大学教授 「国家による私人の利益保護の多様化」 西村弓・上智大学助教授

「外交的保護と非公式の外交的支援」 加藤信行・北海学園大学教授

「会社の国籍と外交的保護」 山内惟介・中央大学教授 「EU統合と外交的保護」 須網隆夫・早稲田大学教授

国内委員会及び国際委員会への派遣

3. 出版事業

英文国際法年報(The Japanese Annual of International Law)第47号の出版

4 . 決算

2005年4月9日の2005年度総会において全員一致で承認された。詳細については別紙4参照。